

## 原発事故と食の安全 (6)

放射性セシウムへのアレルギー症状の強い方が富山県から送られてきたリンゴにアレルギーをおこし食べられず、自費で島津テクノリサーチに調べてもらおうと1~2ベクレル程度ということでした。アレルギーの強い方はこの程度の汚染でも症状が出るのだと認識を新たにしました。また、すっかり症状が消えてアレルギーもなくなると、このレベルの汚染では何ともなく食べられるという事も明らかになりました。政府発表からも、海への放射能汚染が当初の報道よりも遥かに多い事が明らかになりました。川から流れ出る汚染も阿武隈川からは1日500億ベクレルと高い濃度となっていることがわかりました。魚介類はますます注意が必要です。放射性ストロンチウムが取り込まれると骨に蓄積しやすいためCa剤やキレート作用のあるものが必要となるでしょう。疑いのある方には大根から作られたCa剤と中国パセリ又はコリアンダーリーフをお勧めしています。今後も放射性物質と健康状態には注目し続けていきたいと思えます。

鈴木富美